

ねる2	サブエントリ番号- #01	
表記		練 (ね) る
分類		重要動詞539
意味情報	意味記述	計画や考えなどを最も良い状態にするために、何度も検討を重ねる。
	上位語	作る
	類義語	検討する、考える
	<国分>分類名称:分類番号	(思考・認識・知解) : (2. 3060)
	<角川>分類名称:分類番号	(相談) : (344)
	意味分類	動作 (動き) , 知覚・思考
形態情報	活用	五段
	語幹	ner
	自他の区別	他
	派生可能	ねれる
	派生使役	ねらす
統語情報	文型	N1ガ N2ヲ
	述語素	O2, A
	格形式1[意味素性1]名詞句1	N1ガ [HUM / ORG] 彼 / 委員会
	格形式2[意味素性2]名詞句2	N2ヲ [ABS] 具体案、計画、作戦、対策
	文例 1	委員会は 選挙対策を 練っている。
ヴォイス	サセ形(態1)	二使役
	ラレ形(態2)	直受, 間受, 尊敬
	直受[能動文での格];[能動文の主語の受動文での格]	ヲ; ニヨッテ
	タイプ	能動
テンス・アスペクト	ル形	未来
	テイル形	進行
	その他の形式	テアル, テシマウ, カケル, ハジメル, ダス, ツツケル
ムード	命令形	命令
	意志形	意志・勧誘
	その他の形式	タイ・タガル, ナサイ, ナ (禁止)
	タイプ	3 b
	マスナイ	マス, ナイ
慣用		人格が〜れている。〜れた人 (= 修養を積んで度量が広い人)。

ねる2	サブエントリ番号- #02	
表記		練 (ね) る, 練 (ね) る, 煉 (ね) る
分類		重要動詞539
意味情報	意味記述	繰り返しの作業を経て、均質の状態を作り上げる。
	上位語	作る
	類義語	捏る、鍛える

	<国分>分類名称:分類番号	練り・塗り・射ちその他： 2. 3 8 5 1
	<角川>分類名称:分類番号	攪拌, 製鉄・鑄造・造船・紡績・製紙・醸造・製油・製材・製菓など： 2 2 1 a, 3 9 1 b
	意味分類	動作（動き）, （状態）変化
形態情報	活用	五段
	語幹	n e r
	自他の区別	他
	派生可能	ねれる
	派生使役	ねらす
	転成名詞	ねり
	転成その他	ねりー（ねり餡（あん））
統語情報	文型	N 1 ガ N 2 ヲ
	述語素	O 2 a, A
	格形式1[意味素性1]名詞句1	N 1 ガ [H U M] 彼、刀工、職人
	格形式2[意味素性2]名詞句2	N 2 ヲ [P R O] 刀、餡、絹
	文例 1	刀鍛冶が 刀を 錬っている。
	文例 2	職人が 見事な手つきで 餡を 煉った。
	文例 3	職人が 絹を 練って 上質の布をつくる。
ヴォイス	サセ形(態1)	二使役
	ラレ形(態2)	直受, 間受, 尊敬
	直受[能動文での格];[能動文の主語の受動文での格] タイプ	ヲ;ニヨッテ 能動
テンス・アスペクト	ル形	未来
	テイル形	進行
	その他の形式	テシマウ, カケル, ハジメル, ダス, ツツケル
ムード	命令形	命令
	意志形	意志・勧誘
	その他の形式	タイ・タガル, ナサイ, ナ（禁止）
	タイプ	3 b
	マスナイ	マス, ナイ
備考 1		「錬る」は"刀"に、「煉る」は"糸、絹"以外に用いる。

ねる2	サブエントリ番号- #03	
表記		練（ね）る
分類		重要動詞 5 3 9
意味情報	意味記述	行列が主に人に見せるためにゆっくり進む。
	上位語	進む、移動する
	類義語	練り歩く
	<国分>分類名称:分類番号	（進退）：（ 2. 1 5 2 6 ）
	<角川>分類名称:分類番号	進行： 2 1 2 b

	意味分類	動作（動き）,（状態）変化, 移動（位置変化）
形態情報	活用	五段
	語幹	n e r
	自他の区別	自
統語情報	文型	N 1ガ N 2ヲ
	述語素	S P, A
	格形式1[意味素性1]名詞句1	N 1ガ [O R G] 行列、デモンストレーション、車の列
	格形式2[意味素性2]名詞句2	N 2ヲ [L O C] 町中、街なか、通り、街
	文例 1	祭りの行列が 街を 練って 歩いた。
ヴォイス	サセ形(態1)	×
	ラレ形(態2)	間受
	タイプ	中動
テンス・アスペクト	ル形	×
	テイル形	進行
	その他の形式	テイク, テシマウ, カケル, ハジメル, ダス, ツヅケル
ムード	命令形	×
	意志形	×
	その他の形式	×
	タイプ	1
	マスナイ	×
備考 2		テ形が多い。
